# MASUKI INFO. DESK FIGHTING REPORT

関西より発信！

No. 234
【発行・編集】
MASUKI情報デスク
増木直美
大阪府豊中市上新田2-6-25-113
TEL　090-3710-4815
FAX　06-6835-0974
http://mid.parfe.jp/
mid@jewel.ocn.ne.jp

● 祝祭日には国旗を掲げましょう・卒業式には「仰げば尊し」を！

# 最高裁大法廷・逆転大完勝

盟友、沖縄の錦古里氏らが7年間戦ってきた、那覇市孔子廟違憲住民訴訟が、令和3年2月24日、最高裁大法廷で終結した。

判決は、原告、金城テルさんの完全勝利だった。残念かなテルさんはコロナ過、上京がままならない。徳永、上原両弁護士、支援する会東京で、最高裁正面玄関前にて万歳をさせていただいた。

**判決主文**

1 参加人の上告を棄却する。
2 原判決中第1審原告敗訴部分を破棄する。
3 前項の部分につき，第1審被告の控訴を却下し，参加人の控訴を棄却する。
4 控訴費用及び上告費用は第1審被告の負担とする。

**要点**

1 一般人から見て、特別提供と評価されても仕方がない
2 久米崇聖会は宗教的活動
3 全額を請求しないのは違法である。

〔左　金城テル氏〕

## 金城テルさんを支援する会 東京団長　空花正人

全面勝訴！　勝利を確信してこしらえた「全面勝訴」プラカードが陽の目をみました。1月20日の弁論において、被告那覇市と久米崇聖会は、件の施設（孔子廟）は那覇市の都市環境整備の一環であり、観光資源であって、宗教施設ではないし、久米崇聖会は宗教団体ではない、と主張しました。

一方原告側は、徳永弁護士が、儒教自体の宗教性を真っ先に指摘し、久米至聖廟での祭礼は宗教行為そのものであること、久米崇聖会は紛れもない宗教団体であることを明らかにしました。

最高裁確定判決は、原告金城テルさんの完勝です。原告側主張を全面的に認めました。2審高裁判決の不当も指摘して、これを破棄しました。那覇市が渡来人（久米三十六姓）の祖霊崇拝行事を行うために那覇市をたぶらかして造った孔子廟（久米至聖廟）に対し、土地使用料を免除したことは違法違憲であると断罪したのです。儒教を学問として教える湯島聖堂や文化財として名高い足利学校などとは全く性格の異なる、見せかけの孔子廟、つまり孔子廟という名を冠している久米至聖廟はまさに偽装なのです。これを那覇市は文化的観光資源であると強弁しましたが、地元沖縄の人にとっては無関係どころか全く私的いや排他的に行われる祖先崇拝行事に加担する那覇市の姿勢が、完膚なきまでに暴かれました。社会通念に照らしてみても、この那覇市の「孔子廟」は違憲そのものなのです。これまでの政教分離論争は、左翼が神社・神道に対する攻撃の一環で仕掛けられてきたからです。しかし、本件は他文化共生の在り方へも一石を投じる大変面白い流れです。宗教性と公共性をいかに調和していくか、神社参拝のグレーゾーンがもう少し広がれば、日本人の感覚に沿うようになるでしょう。本裁判は二次訴訟として、久米至聖廟そのものの撤去を求めていきます。那覇、翁長市長時代に建設された「龍柱」も含め、知らず知らずに西の大国からの影響工作が懸念される時代において、それを排除していくことがますます重要に思います。

《3頁3段目へ↓》

左より、小松、空花、山下、増木、徳永弁護士、上原弁護士

# ♪ああマスコミ栄国滅ぶ～盲たる民、世に踊る
# ロッキード事件を繰り返すマスコミ

## 日本人は今こそ正面の敵とまず戦わなくては

京都北山細野の神主
中村重行

2021-2-12

東京オリンピック組織委員長の森元首相が「女性蔑視」と言うマスゴミのリンチによって退任されることになった。私にとっては近年最大の暗いニュースです。いよいよ日本も近隣敵国の手先のマスゴミによって洗脳され、奴隷化が進んでしまった。何も私は森元首相の熱烈な崇拝者ではありません。マスゴミの報道しない森元首相の発言の全文は何度も読ましてもらいました。あれだけのバッシングを受けなければならないような「女性蔑視」の部分はどう見ても見当たりません。私が森元首相と同年代の古い人間だからではない。マスゴミの報道を許せないのはオリンピック開催に最高の貢献をされた人にあのバッシングは無いだろう。

そもそも我が国に「女性蔑視」と言う習慣はあったのでしょうか？「女性蔑視」はお隣の支那や朝鮮の習慣では無かったですか？　我が家でも母や祖母も財布と実権は女が握っていました。今の我が家の財布も妻が握っています。（悔しいと思うこともありますが安心しています）

中共の武力拡張による尖閣諸島、更に沖縄まで自国と主張する厚かましさ、周辺諸国特に台湾も自国と言い張り直ぐにでも武力攻撃を匂わす。北朝鮮は日本国民を拉致して返さず、核武装し我が国をミサイルで脅かす。韓国は日本人にナリスマシ、在日特権を行使してマスゴミを牛耳り。

反日野党を駆使して国会を混乱に導き政府与党のやること全てに反対し国会を混乱させている。コロナ騒ぎも最大限に利用し日本国民の不安を煽っている。政府与党の自民党は獅子身中の虫公明党を抱えながら利権政党に成り下がり「憲法改正」の看板を最大限に利用し保守日本人の票を集めてきました。

これだけ四面楚歌の我が国になってしまったのは何が原因でしょうか？　すべては敗戦によるアメリカの日本分断政策に元があるのです。日本の戦前をすべて悪とするアメリカの日本占領地政策が諸悪の根源で、そこから日本は未だに抜けきれず、あらゆるものが対立し、分断されているのです。

私は一介の山奥の神主に過ぎず、日本の本当の歴史を説明する力はありませんが最近は正しい日本の歴史を教えてくれる歴史書も出ています。GHQ の日本人洗脳教育を忠実に守る日教組の教育を信じずに正しい日本の歴史を見直してください。洗脳教育を受けて今や３代目です。このまま行くともうソロソロ日本民族は滅びてしまいます。他民族の血が交じる混血は悪いとは私は思いませんが他民族に乗っ取られることは日本人が奴隷になることです。マスゴミを通じて日本が乗っ取られる様子が見えてきました。コロナの蔓延で自宅でテレビを見る時間が多くなりマスゴミからの洗脳が激しくなってきています。周辺諸国の武力による侵略は自衛隊が憲法を改正するまでもなく阻止してくれます。それに日本をいまだに占領しているアメリカ軍がいるのですぐには攻撃できないでしょう。しかし、家にいながら洗脳されるマスゴミのフェークニュースを今すぐ防がなくては「戦わずして負け」ます。奴隷になるということです。マスゴミの言うことに素直に従う日本人が多数になれば日本は２度めの敗戦を味わうことになるのです。この２度めの敗北は精神の敗北ですから立ち直れません。

子供や孫達のために人生で２度めの敗北だけは防がねばなりません。どうしたら防げるか？　第一は反日新聞を購読しないことで新聞社を倒産させることです。第２はテレビを見ない習慣をつけることです。現代一番洗脳されるのは同じニュースをどのチャンネルも同じ時間帯に流して視聴者の選択の余地をなくしていることです。もう一つ、選挙による一票を大切に行使することです。「昔は若者が浮動票だった。今は老人が浮動票なのだ」と言われる時代です。いかに暇な年寄りがテレビに左右されるかを物語っています。その上で反日報道を垂れ流すテレビ番組のスポンサーの商品の不買運動です。「あの反日報道のスポンサーだから買わない」を声高に叫びましょう。愛国者はあらゆる手段を駆使して今の流れを変えなくては日本の未来は「奴隷」しかありません。

森元首相の前の退任（首相を）の神道政治連盟での挨拶の中で「日本の国は神の国」発言をマスゴミに総攻撃をされたのも原因でした。その時も自民党が首相を守る行動を本気で起こさなかったことも不思議でした。その上、当の神道政治連盟も森首相を擁護する行動を取らなかった。そのこともあり当時私は神道政治連盟を脱退しました。味方を守れない政党や組織団体は存続する意味が無いと思います。

今回の会長退任劇で自民党はどういう態度を取るのでしょう？中には足を引っ張る輩もいるのでしょうね。マスゴミの余りな態度に腹を立て危機を感じて長く書きましたが申し合わせたような個人攻撃にマスゴミの

正体がますます顕著になってきました。今こそ正面の敵とまず戦わなくては。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

青年日本の歌の三番に、

「ああ人栄え国亡ぶ
盲（めしい）たる民、世に踊る」

http://mid.parfe.jp/

という文言がある。「真にマスコミ栄え国滅ぶ。」だ。

もう何年になるだろう。田中角栄は日本の真の独立を構築しようと、エネルギーの脱米国を模索した。それが米の逆鱗に触れ、角さんはわけのわからないコーチャンの証言で沈められた。ロッキード事件だ。「コーチャン証言はインチキだ！」とマスコミは言わないといけないのに、「田中辞めろ！」の大合唱。その結果米国にエネルギーを押さえられた日本は、米国のポチにならざるを得なくなった。

今回の森元首相の件、まさに同じことが起きている。過日次のような記事があった。

---

東京五輪、赤字分担が火種　橋本会長、小池知事、丸川大臣で争う形に
2/28(日) NEWS ポストセブン

---

開催そのものが危ぶまれる重圧を背負う橋本聖子・東京五輪組織委員会新会長と、「一丸となって取り組んで参ります」とエールを送った小池百合子・東京都知事。就任後の挨拶では親密ぶりをアピールした２人だが、笑顔の裏には長年の因縁がある。

東京五輪だけに限っても、2019年に森喜朗・五輪組織委元会長と橋本元五輪相が小池氏を無視してIOC（国際オリンピック委員会）と協議し、マラソン開催地を札幌へ変更した遺恨がある。そして肝心の東京五輪開催については、やることが山積みだ。IOCや政府、東京都、組織委員会は東京五輪本番での「観客制限」や「海外からの観客」を入れるかなどの基本方針を春までにまとめる方針で、聖火リレーが始まる３月25日がタイムリミットと見られている。

IOCのバッハ会長は「無観客開催」の可能性に言及しており、感染防止のために全種目を無観客で開催することになれば、組織委員会はチケット収入約900億円を失う。その赤字をIOC、政府、東京都がどう分担するかが大きな火種になる。その調整役が橋本氏だ。

---

私が言いたいことは、橋本、小池、丸川の争いは、しょせん国内の話。取っ組み合いをしようが、蹴り合いをしようが、メス猫のじゃれあいでしかない。実行委員会会長の仕事は、最終的に、バッハ、NBC-TV、そして日本で、利害の整理になるわけです。その際、橋本さんが対応できる相手ですか。実行委の会長はマスコットではない。いかに日本の損失を抑えるか。こんな芸当、森さんしかできないでしょ。森を追放したマスコミ、五輪で損出がでたらお前らでかぶれよ。我々の正面の敵はアメリカ。前回は石油屋であり、今回はマスコミ（NBC）だ。間違ってはいけない。

日本のマスコミは「盲（めしい）たる民」以外の何物でもない。マスキ

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

## 那覇市孔子廟違憲住民訴訟話の付録

### 【ブルーリボンについて】

大阪地方裁判所、堺支部で傍聴人がブルーリボンをつけていることを理由に、同裁判所は傍聴を拒否してきました。詳細は、

https://www.sankei.com/affairs/news/210127/afr2101270025-n1.html

そして、入廷拒否された今井さんらは裁判所を訴え、裁判が始まりました。そこで我々は一足先に最高裁の判決をいただいたわけです。！？

今回の最高裁の24日の沖縄孔子廟裁判の判決には増木、空花、山下、飯田、小松ら総勢20名が、また先月１月24日の口頭弁論には増木、飯田、小松、島谷４人がブルーリボンをつけて裁判を傍聴しました。ボディチエック３回、物々しい警戒でしたが、もちろん何も言われませんでした。

最高裁が何も言わないのに、下々の裁判所がガタガタ言うな！と、言いたいですね。

### 【クオータ制について】

男女共同参画、老若共同参画

最高裁大法廷は15人の裁判官が並びます。24日は一人欠席で14人でした。そして女性は２人。左傾連中から、これは男女共同参画に反する。クオータ制を採用しろ。また、ほとんどの裁判官が70歳前後。老若共同参画を実施しろ。などと声を挙げてくるのが時間の問題のような気がします。

私思うんです。最高裁は日本におけるすべての善悪の判断。言葉の定義が行われるところ。壇上に並ぶ14名の裁判官を見て、私はそれだけで安堵感を覚えました。ほかの人はどうだったでしょうか。　マスキ

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

### 「孔子廟」那覇市の土地無償提供は「違憲」最高裁が判断 政教分離訴訟

2021年２月24日　琉球新報

儒教の祖、孔子を祭る「久米至聖廟（孔子廟）」のため、那覇市が松山公園内の土地を無償提供していることが憲法の政教分離原則に違反するかが争われた住民訴訟の上告審判決で、最高裁大法廷（裁判長・大谷直人長官）は24日、無償提供を違憲と判断した。

政教分離は、国や自治体に宗教的中立であることを求めるもの。差し戻し後の一、二審判決は、いずれも孔子廟を宗教的な施設と認定し、那覇市による無償提供を違憲と判断していた。

住民側は孔子廟で行われる「釋奠祭禮（せきてんさいれい）」が宗教的意義を持つと主張。「学術的見地からも一般人の感覚からも宗教的施設。特定の宗教に対する援助や助長にあたる」とし、無償提供は政教分離の原則に反するとしていた。一方、那覇市側は「沖縄の歴史や文化を伝える教養施設で、宗教的意義はない」と反論した。施設が観光資源としても重要な役割を果たしているとし「使用料免除は公共的な目的があり、宗教への援助や助長にはならない」としていた。

# 議会質問・議員・自治体等からの報告

## 「竹島安寧皇室弥栄祈願祭」、ご挨拶

大阪府千里天神社
衆議院議員　長尾たかし
R3-2-24

【動画よりそのまま文字おこし】

明日、２月22日は竹島の日。韓国によって不法占拠をされて以来、国際法上も歴史的にも、わが国固有の領土だと口にはするものの、相変わらず不法占拠状態が続いております。本来であれば、竹島の日は政府行事で行うべきところ、今般も島根県の主催。本来であれば小此木国交大臣が挨拶をさせていただくところ、今回もまた内閣大臣務官和田義明政務官が、明日政府としての挨拶を行うわけであります。

言いたいことはたくさんありますが、本日は神事でありますので、竹島にご縁のあった先人たちのご労苦と、そして、なんとしても竹島を、真の我が国の地政権が及ぶ、実効支配と、大正、昭和、平成、令和と生きる私たち自身がその日を迎えるまで力を尽くしていかなければならない、固く誓う今日であります。

併せて、23日は天皇陛下のお誕生日であります。

100年に一度と言われる、目に見えぬコロナウイルスなるものと、私たちは向き合ってまいりましたが、先人たちも向き合い、その都度新しい生活様式の中で、これを乗り越えてゆきました。天皇陛下におかれては、お誕生日を迎えられましたこと、そしてこれからも私たち日本国民とともに喜び、悲しみ、ともに国の形そのものとして、皇室の益々の弥栄を、祈念するものであります。

また、先週私が訪れた石垣の話をせよと言うことなので、この場ではいかがかと思いますが短くお話しさせていただきます。

かれこれ十数年、尖閣諸島周辺海域における漁業活動は今回で25回になります。そのすべてにかかわり、自身も5回になりますが尖閣諸島で漁業活動を行いました。そのうち2度ほど、それぞれ10時間ほど、私たちの乗っている船は、10t未満の小さな漁船でありますが、1000tクラスの中国公船に追い掛け回されたこともあります。もう、この周辺で漁業活動をしてくれる漁師さんは10名もいません。これほど豊かな、代々守られてきた漁場が、中国の不当な領海侵入に日常生活すら送ることができない状況になっています。２月21日には海警法が施行されまして、あくまでも建前は沿岸警備という名の海警が、船長の瞬時の判断によって、外国船や一般の船に対しても武力攻撃ができる。領海のみならず、領空に対しても武力攻撃することができる。このような法律が施行されています。当初日本政府は、その法律そのものが交際法違反であるという表明さえしていませんでした。まだまだなすべき課題はたくさんあります。今回石垣にまいりまして、船長のお話を聞いて、私は愕然としました。危機感のかけらすらない。つまりは2008年に日中共同声明、つまりは東シナ海を日中で共同開発をしようと言うあの声明が、今日もなお脈々と生きているんだと確信をいたしました。おそらく来年の２月、北京オリンピックが行われるまで、海警局が武力攻撃をすることはないでしょ。それまではあくまでも共同声明にあるように、共同開発というような雰囲気で、海警船と海上保安庁、あるいは取り巻く周辺の方々が妙な動きをするということを痛感します。実効支配を忘れた尖閣諸島は、おそらくところかまわず海警船が縦横無尽に領海侵入を繰り返す。この積み重ねによって、施政権が中国に存在するかのような、世界中へのメッセージになりかねません。明日は竹島の日でありますが、今日、ご参拝いただいた皆様、お一人お一人それぞれの立場で、なぜ今日我々が一堂に会したのか、あらゆることに思いを巡らせながら、明日以降の糧にしていただきたいと思います。今日はありがとうございました。

■文字起こし後記。長尾先生の話は年一回は絶対聞かなあかんナ！

お話しされたことをそのまま文字お越ししていますので、ちょっとおかしな文章になっている部分もございますお含みください。　事務局

## 竹島領土平安記念祭に寄せて

県土・竹島を守る会会長　諏訪邉泰敬

この度、「竹島の日」の前日に、竹島領土平安記念祭が大阪豊中の上新

田天神社で執り行われますことに深甚の感謝を申し上げます。

申し上げるまでもなく、領土は国家の根幹を成すものでひと時も忘れてはなりません。コロナ禍の中、竹島関連の行事の中止、、縮小となったことに竹島問題に取り組んでまいりました「県土・竹島を守る会」はいささか心細く思っていたところです。そこへ、この度の「浦安の舞」奉納の報に接し、雲間から一条の光が差し込んできたと感じ入りました。私たち日本国民が、それぞれの立場で「日本の領土を守るぞ」と言う意識が高まり、一日も早く竹島問題が解決されますよう神界からのご加護とご助成を賜りたく存じます。本日はご参列の皆様ありがとうございました。を賜りたく存じます。

# どんな国旗も平等に尊重を

## 2/5 夕刊フジ　高市早苗前総務相

**「国旗損壊罪」法案の国会提出目指す**

自民党の有志議員による「保守団結の会」が立ち上がった。日本を侮辱する目的で、日の丸を踏みにじる行為を罰する「国旗損壊罪」を新設するための刑法改正案を今国会に提出するよう、本格的に動き出したのだ。いかに日本の尊厳を守るのか。同会顧問の高市早苗前総務相が、夕刊フジの書面インタビューで激白した。

「国旗を損壊するような行為は、黙って見過ごせない。国旗が象徴する国家の存立基盤を損なうばかりか、多くの国民が抱いている国旗への尊重の念も害する」

高市氏はこう記した。

日本では刑法第９２条で、外国に侮辱を加える目的で、外国の国旗や国章を損壊すれば「２年以下の懲役または２０万円以下の罰金」を科すと定めている。ところが、日本を侮辱するため日章旗（日の丸）を損壊しても、何ら刑罰の対象にならない。高市氏らは、これを疑問視してきた。

米国やフランス、ドイツ、イタリア、中国、韓国などには、自国の国旗を損壊した場合の刑罰があり、他国の国旗損壊よりも刑罰は重い。独立国として当然だ。

高市氏は２０１２年に一度、「国旗損壊罪」を盛り込んだ刑法改正案を起草し、議員立法で国会に提出した。衆院解散で廃案にはなったが、高市氏ら「保守団結の会」は２６日、自民党の下村博文政調会長に改正案の今国会提出を申し入れ、了承された。今後、同案に賛同する与野党共同での提出を目指すという。

また、最近は、祝日でも、国旗を掲揚する家庭をあまり見かけなくなった。

高市氏は「初等教育の段階から『国旗の意義』『国旗への敬意の表し方』『正しい掲揚の方法』を丁寧に教えることも必要だ」と語った。

# 加瀬英明先生が鬼滅のとりこに？

## 『鬼滅の刃』に、愛する日本の国防を想う　February 4, 2021　加瀬英明

『鬼滅（きめつ）の刃（やいば）』が大きな話題を呼んでいる。このアニメ映画が１０月に映画館で封切られると、２ヶ月間で３０８億円の興行収入をあげ、コミック本が１億冊も売れたという。私は勉強のためと思って、テレビで何日かかけて２６話もあるテレビ・シリーズを観た。

舞台は大正時代の日本だ。主人公の１６歳の少年の炭治郎は、妹を救うために鬼と戦うが、渾身の力をふりしぼって武芸を身につける。さまざまな鬼がめまぐるしく登場するたびに、刀を抜いて鬼を屠り死地を斬り抜ける。炭治郎は家族を心から愛している。敬神の心が篤い。炭治郎は先の大戦に敗れるまでのありふれた日本の青少年だが、令和の日本に蘇ったのだ。

私は感動した。炭治郎の生きざまが平成の多くの日本人の琴線に、触れたのだ。私は川端康成、谷崎潤一郎、三島由紀夫を凌ぐ、戦後最大の文学だと思う。１２月８日に対米戦争の７９年目の開戦記念日が、巡ってきた。それなのにどの新聞、大手テレビも、なぜか７９年前のこの日に何が起ったのか、触れることがなかった。占領下でアメリカによって、口を封じられたからなのだろう。

１２月８日の産経新聞の一面の『産経抄』に、私が登場した。この日は、ジョン・レノンが凶弾に倒れた４０年目の命日だった「（略）レノンさんは日本文化をこよなく愛し、『第二の故郷』を頻繁に訪れていたことはよく知られている。（略）▼外交評論家の加瀬英明さんによると、レノンさんはヨーコさんに連れられて、伊勢神宮や靖国神社にも参拝している」私がオノヨーコのいとこであることを、紹介している。

「▼♪そして、宗教もない　そうしたらみんな平和に生きられるってさ。レノンさんの名曲『イマジン』は神道の世界を歌っていると、加瀬さんはいう。神道は宗教というより心のあり方だった。日本では神々が共存し、社会は和のうえに築かれてきた。レノンさんは目を輝かせて、加瀬さんの説明を聞いていたという。これは私の著書だが、ジョンとヨーコが靖国神社の社頭に立つカラー写真が、表紙にあしらわれている。ジョンはベトナム戦争では米軍と戦ったベトナム人民を支持し、日本が米国の不当な圧迫に耐えられず、立ち上って戦ったと信じた。やわな平和主義者ではなかった。今日の日本は中国を恐れて、沖縄県石垣市の尖閣諸島に日本国民の上陸を禁じ、怖けづいて、自衛隊や、海上保安官を置くこともできない。靖国神社の英霊が今日の日本を見て、休まれないだろう。中国という鬼が、日本に襲いかかろうとしている。

私たちにとって日本という国は、家族に当たる。日本を愛しているのなら、『鬼滅の刃』の炭治郎のように渾身の力をふりしぼって、この国を護らなければならない。日本を護ろう。日本人を自堕落にしてしまった現行憲法を改正するために、眦（まなじり）を決して立ち上がろう。

# 各位・各団体等からの報告・ご意見

## 「静かな8月6日を願う広島市民の会」ご案内

2/25　広島市　奥中正之

毎年8月6日には広島平和記念公園で、「広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式典」が行われます。この式典には歴代首相はじめ多くの外国の方々が出席されます。（2020年8月6日は83カ国と欧州連合（EU）の代表者が出席）

この式典が挙行される時間帯に、同じ平和記念公園で全学連・革マル派など極左勢力が主導する集会が開かれ、彼らはマイクを使って大音量で彼らの政治主張を行います。一例は、「安倍帰れ」です。（今年は「菅帰れ」でしょう）この大音量が静粛且つ厳粛に行われている式典会場に響きわたるわけです。この政治集会は勿論広島市の許可なしで強行されています。しかし広島市は長年にわたりこの暴挙を放任してきました。

そこでこの度、心ある市民が「静かな8月6日願う広島市民の会」を立ち上げました。共産党市議、広島弁護士会会長などが上記の政治集会を支持しており、地元マスコミもこの政治集会に好意的姿勢です。従って広島市は当該政治集会のコントロールに及び腰です。

広島市を後押しするのは常識ある市民の声です。上記の通り多くの外国の方々も参加されますので、広島市民のみならず、広く国民にとっても恥ずかしい限りです。

【問い合わせ】静かな８月６日を願う広島市民の会（shizukana86.jp）

## 2月22日は「竹島の日」です。

2/21　大阪　玄山　英子

ここ数年毎年投稿させて頂いておりますが２月22日は「竹島の日」です。

皆さん竹島ってどこにあるか ご存知ですか。竹島は島根県隠岐島町に属する島でニホンアシカが生息し、巨大アワビや豊かな海産物漁が行われていましたが、先の大戦が始まり竹島での漁が全面的に停止となりました。戦争が終わり昭和26年サンフランシスコ条約を作成する最終段階で韓国は竹島を日本が放棄する場所に加えるようにアメリカに要望しますが、1905年ごろから島根県の管轄下にあり要望は認められず、竹島は日本の領土であると正式に決定され、昭和27年４月からサンフランシスコ条約が効力を発するという１月になんと！韓国の時の大統領李承晩が「李承晩ライン」というビックリするぐらい自分勝手なラインをひき、竹島は「独島」として勝手に韓国領土に入れ、そこから不法占拠が始まりました。

韓国では竹島は天気予報にも入っていてどんなに親日の人でも、竹島だけは「独島」であり韓国の領土だと信じて疑っていません。何故か、小さい頃からそう教えられているからです。韓国は全力で竹島を取りに来ているのに対して、日本は殆どの方がよく知らない上に「そんなにほしいならあげたら」とか「仲良く話し合って」などと言っている人もいます。そんな人に考えて頂きたいのですが、ある日避難勧告をだされて、避難して避難所から自宅に戻ったら韓国人が住んでいて…

「私達が先に住んだのだから私達のものだ」と主張されたら「じゃあどうぞ。」と差し上げるのでしょうか。韓国はその時に日本人を殺害しています え。そうなの、そうなんです。これは島根県だけの問題ではない、日本の問題だと思っている人はどのくらいいるでしょう。知らされていないですものね…これが戦後の日本の現実です。

## 父の遺稿から見えてくる武士道精神

2/9　小石原　健介

**大東亜戦争**

昭和16年（1941年）12月8日大東亜戦宣戦が布告された。防空監視の必要あり、益々戦時体制も強化され、福崎町観音山、寺前村の寺前富士には消防団員を動員し監視哨を設置し消防団員が見張り監視に当り吾はこれを監督指導した。昭和18年３月養父郡大屋村大屋市場の派出所に転勤した。管内には、大屋ニッケル鉱山があり、明延には鋼、タングステン等を産し戦争物資として資源の増産を督励した。明延鉱山には朝鮮人の徴用者が多く重労働を嫌って逃走者が多かったが徴用違反で検挙され懲役６ヶ月に処せられる者も多かった。

この頃より警戒警報発令も漸次頻繁となりその都度灯火管制が行われその指導取締に当った。派出所の前庭に防空壕を掘たり、鉄柱の火の見櫓を供出したり、薪の供出、松根油の原料の松の根株を掘ったり奉仕作業に村民と共に働き部落の人たちを督励した。大屋市場は山村で12月の初めから３月の終わりまで積雪一面銀世界となり土を見ることが出来ないが春になれば西谷村の蕨とりや横行の苟さとりなど夏は大屋川のハエ、アイなどの雑魚釣り、秋は山栗拾い、銀杏の実拾いなど山遊びには事欠かないところであった。

やむにやまれぬ　大和魂

いよいよ大東亜戦も酷になり各都市の空襲も必至の情勢となり都市火災防禦のため消防力の強化が愈々必要となり、兵庫県に於いては警察部と消防課を設置し神戸市その他各都市の空襲に対する火災防禦態勢が着々と整えられた。吾は昭和19年12月永年勤務した警察より消防官に転向の意を決し、都会人が田舎へ田舎へと疎開転出するのとは全く逆に空襲必至を予想しながら兵庫県消防士補に任官し、神戸市京橋消防署勤務となった。

その頃より米国の飛行機が哨戒偵察のため神戸市の上空にも飛来するようになり警戒警報のサイレンが間断なく鳴り響き灯火管制も日に増し頻繁となった。神戸

市も最初のうちは家財道具を田舎へ疎開していたが、遂に家屋疎開となり、学校、軍事施設付近の指定密集地帯の家屋の取り壊し作業に消防署員は毎日従事し建物の柱を鋸で引切りロープで引き倒しの取り壊しに従事した。

目を戦況に転ずれば緒戦の戦果は輝けど次第々に後転し、敗戦の色いよいよ深し、南方作戦図に当り敵の物量に押し返されて本土の空襲免れ難し。父はなぜ安全で平穏な田舎から空襲必至を予想しながら永年勤務した警察より消防官に転向の意を決心したのか、家族にとっては全く謎であった。最早本人の意思の確認は出来ないが、遺稿から祖国への忠義か、個よりも公を重んじる武士道か、やむにやまれぬ「大和魂」か、吉田松陰が処刑前夜に詠んだ歌として知られる

「かくすればかくなるものと知りながらやむにやまれぬ大和魂」か。

**1．実践こそが本質**

非番も警戒警報、空襲警報のサイレンが鳴ると昼夜の別なく出勤した。非番にて自宅に待機していたがサイレンの音に飛び起き灯火管制の闇夜を愛刀「祐定」を鷲掴み徒歩にて阪神国道に出て鞭声粛々を吟声朗々と悠揚せまらず闊歩し眠気を吹き飛ばし京橋消防署に向かったのであるが、途中西郷小学校の付近に差しかかったところ、敵機が頭上に飛来し、空襲機銃弾と味方より撃ち出す高射砲弾の破片が吾が頭上よりピューン、ピューン、ガラガラと路上、身辺左右に落ちてきた。この時吾は鉄兜を持っていなかったので、詩吟どころではなく駈歩となり、命からがら生田川消防出張所に駆け込んだのである。その頃より焼夷弾の投下熾烈となり出張所にも数発の焼夷弾が落下し、その消火に出張所員が総動員で努め出張所の焼失は辛うじて免れたが一般民家の火災は只傍観の外、術無く、見る間に火の海と化し、道路の通行はもとより京橋本署との連絡も途絶えた。正午頃に暫く空襲も止み省線高架をつたい徒歩にて京橋署に辿りつくことができた。吾いつも出勤して消防署に居る間は家庭のことは全く念頭に無く公務に殉職することは当然と思っていた。自宅に居て犬死はしたくない。

武士道は「書かざる掟」として親から子へ、口から口へと伝えられた。そして知識よりも実践こそが本質とみなされた。父の武士道は一代ではなく武門のDNAからきているのではないか。

**2．刀一武士の魂**

神戸市の空襲で一番熾烈を極めたのは6月5日午前7時の焼夷弾、爆弾混合の空襲であった。この時、吾は明海ビルの一階に京橋署は疎開移転していたが、敵米B29機が波状形の飛来空襲にて敵機350機による空爆にて神戸市は全滅となったのである。吾はこの6月5日の神戸全市の大空襲には、鉄筋コンクリート建の明海ビルの一階に待避したが焼夷弾落下の音がシャッターの鎧戸に響き百雷の如く物凄く耳をつんざく程であった。

この時は消防署職員の殉職も多数あった。吾は愛刀「祐定」の柄を握り締め生死など念頭になく士気軒昂、無念無想の境地であった。武士道にとって刀はることは当然と思っていた。自宅に居て犬死はしたくない。

**3．克己**

父は生前不平不満を口にしたことはない、忍耐と不屈の精神を養っていた。人に勝つより自分に克てと弛ま修業が此の身を護り浮世の波に掉を取り渚に着いた古稀の歳浮いて沈んで又浮いて、古稀の齢まで辿り来ぬ

**4．勇猛果敢**

吾は、神戸市はもとより大阪、尼崎、西宮、芦屋、明石、姫路など空襲の都度、小隊長として応援出動し猛火の中を突破、身を挺して東奔西走し消火活動に活躍した。大阪市など一望千里焼け野が原と化した。西宮戎神社の国宝の塀が焼け落ちて居るのを消し止めたのは吾らの応援消防隊であった。勇猛果敢な精神こそ、あらゆる文武の徳の根本である。

## 瞼に浮かぶ父母の顔

2/6　埼玉　村田春樹

瞼には父母の顔が浮かんだのだろうか

今から117年前の仙台の陸軍幼年学校の話である。学校は第二師団第4聯隊に隣接していた。今の中学生の年齢の生徒が各学年50人三学年が学んでいた。夜、夕食が終わると生徒監（将校）が一言叫んだ。「本日第二師団に動員下令せらる」その瞬間生徒たちは校庭に走り出て、隣の第4聯隊の兵舎に向かってありとあらん限りの軍歌を歌うというより怒鳴った。

ついに戦争がはじまったのである。そこに日清戦争の勇者である生徒監多門中尉がやってきて生徒たちを一喝した。「今兵隊たちはどんな気持ちでいるのか、父母姉弟に思いを致す者、遺書をしたためる者も多いだろう。歌を歌うなら裏庭に行け」これを聞いた生徒たちは、戦争というものはただ興奮する勇ましいものではないことを知った。その中に若き日の石原莞爾、菅原道大（陸軍中将）がいた。明治37年2月6日のことである。2月10日にはついに開戦の詔勅が下った。「露国は既に帝国の提議を容れず韓国の安全は方に危急に瀕し帝国の国利は将に侵迫せられむとす。事既に茲に至る。帝国が平和の交渉に依り求めむとしたる将来の保障は今日之を旗鼓の間に求むるの外なし。」

第4連隊は平壌から鴨緑江を渡り、九連城で最前線に出た。その後摩天嶺、遼陽の会戦、沙河の会戦、黒溝台、そして奉天大会戦と日露戦争の主要戦闘にすべて参加し、遼陽の夜襲では聯隊長自ら戦死した。大損耗だった。

私は地方に旅すると極力護国神社と陸軍墓地を参拝する。「明治37年5月27日金州城外にて戦死　陸軍一等卒誰々」と刻んである苔むした墓標が幾十と並んでいる。この日に激戦があったことがわかる。私はこの墓標に手を置いてしばし思いを馳せる。敵味方の殷々たる砲声、耳を聾する吶喊、激しい銃声。塹壕に伏せる兵隊はどんな気持ちだったのだろうか。敵の機関銃が怖くはなかったのだろうか。のちの軍歌「露営の歌」に「進軍ラッパ　聴くたびに　瞼に浮かぶ　旗の波」とあるが、遂に自分の部隊に突撃ラッパが喨々と鳴ったとき、どんな気持ちだったのだろうか、瞼には父母の顔が浮かんだのだろうか。塹壕

を飛び出した兵隊に私は思いを馳せる。

## 曾野さんの「ぶつぶつ」

2/25　東京　曾野豪夫

**1 国会開会式で国家斉唱を！ 隗より始めよ！**

学校で子供たちに国家斉唱をさせて、自分たちはしない。率先垂範するべきだ！

（ぶつぶつ野郎は気が触れた、と言われることを承知で最後にもう１回言いたかった！）

**2 紀元節を知っていますか？**

２月11日は、昔は「紀元節」と言って祝日だった。昭和20年が最後だった。敗戦の年、ぶつぶつ子は６年生だった。六甲おろしの寒い校庭に全校生徒が整列し校長先生の特別訓示のあと「紀元節の歌」を元気よく歌った。

紀元節唱歌（明治26年　作詞高崎正風、作曲　伊沢修二）

雲に聳ゆる　高千穂の　高根おろし
に草も木も
なびきふしけん　大御世を　仰ぐ今日こそ　たのしけれ（以下略）

歌い終わって夫々の教室に入った。教室で「紅白のお饅頭」を貰って下校した。嬉しかったな～　昭和20年の紀元節は、大東亜戦争の敗色濃く、食料品不足だったのでお饅頭が配られたか、時局柄なかったのか、記憶にない。

３月10日東京大空襲、12日名古屋、14日大阪と１日おきの大空襲があった。神戸に住んでいた人たちは16日の大空襲に怖れおののいた。

日付が変わって皆やれやれ一安心と床に入ってまどろんだ。念のために洋服姿のままで。

と、17日午前時１時50分、警戒警報のサイレンが鳴り響き、15分後空襲警報のサイレンと同時に神戸大空襲が始まった。

６月、ぶつぶつ子（６年生）らは鳥取県の山奥に集団疎開した。８月15日敗戦。疎開児童の多くの実家は消失し、また都市の極度の食料不足のため（疎開先も食料不足だったが）、寒くなる前の10月後半になってやっと帰宅できた。

**3 日本の外国でのイメージを変えよう、「桜、富士山、○○」に！**

海外の多くの人達のJapanに対するimageといえば「Saku～ra、Fujiya～ma（Fuji-san）、Gei～sha」の３点セットである。「Geisha」を他の言葉に置き換えたいと偉いさん達に提案してきた。（例えば、能、歌舞伎、アニメetc.）

東京オリパラ2020が今年2021夏に延期され、昨年末に開閉会式式典統括の先生が交代された。本「ぶつぶつ」読者の皆さん、Gei～shaの代わりにどのような言葉が良いかぶつぶつ子にご提案下さい。

どこかの財団で日本人の他、在京海外公館の人たち、在日外国人などからもideaを募集して新聞広告面で優秀作品10～20点を発表してくれないだろうか。

**4 1月18日、菅義偉首相施政方針演説の中の中国に関する曖昧な発言**

「安定した日中関係は、両国のみならず、地域、国際社会のためにも重要です。両国にはさまざまな懸案が存在しますが、ハイレベルの機会も活用しつつ、主張すべきは主張し、具体的な行動を強く求めていきます。その上で、共通の諸課題の解決に向けて連携してまいります。」

菅首相が、昨年11月茂木敏充外相が招待した中国王毅外相の尖閣諸島に関する無礼な新聞記者会見での発言を、議会で全面否定しなかったことは、中国側の主張を認めたことになる、と思うが如何。中国とは尖閣諸島問題は存在しないとの日本側の主張ならそのように発言しないと、世界は王外相の東京発言を日本政府は認めた、と認識したままである。

## 映画「めぐみへの誓い」（原作・脚本・監督　野伏翔）

2/21　増木直美

２月20日の封切り日に、大阪十三第七劇場にて鑑賞してきた。映画内容そのものは私にとって十分知り尽くしていることなどで、特段の思いはないが、拉致事件をあまり知らない人には深い感動を与える作品だ。

12：10公開に30分ほど早く着いた。時間があるので映画館の前の喫茶店でコーヒー。ちょうどそこに、挨拶のため来阪の野伏監督が、時間調整をされていた。雑談。それほど親しいわけでもないのに、私の名前を覚えていただいたことに、感謝！

実は私、この映画には特別の思いがある。３年ほど前になるが、東京の土屋先生から電話があり、

「友人の野伏さんが、「拉致」の映画を作る。どう思う。」

というものだ。そもそも土屋先生が野伏さんから受けた相談を下請けの私に丸投げしてきたわけだ。私の開口一番の答えが、今でもはっきり覚えている、

「野伏さんて資産家ですか。」「詳しくは知らないが、資産家と言う話は聞いてない。」と土屋さん。そこで私は、「絶対やめるべきです。製作費がそのまま借金で残ります。」とお答えした。当時はまだ、そんなにクラウドファンディングか一般的ではなかった。土屋さんも「やめるように言っとく。」などとおっしゃっていた。ところが完成。野伏さんに脱帽。だから一番乗りで鑑賞しないといけないのだ。

ぜひ各位お近くの劇場で、ご家族、ご友人をお誘い頂き（ここが大事）ご鑑賞ください。特に運動にかかわってない、一般の人を。

# 今月の新聞報道・ニュース等

## 炎上中の舛添要一氏、“白ジャケット女性議員”を追撃「こんなことではIOCになめられる」

2/14(日)　SmartFLASH

「国会は言論府。洋服を着替えるための場所じゃないんですよ」

そう話すのは、元東京都知事の舛添要一氏（72）だ。

彼が痛烈に批判するのは、前東京五輪組織委員会会長の森喜朗氏（83）による“女性蔑視発言”への抗議として、２月９日に野党の女性議員たちが「白いジャケット」や「白いバラ」を身につけて、衆議院本会議に参加したことについてだ。

「森さんの発言の『女性が長く喋る』という部分だけを切り取って、『うまくカモを捕まえた』と野党がほくそ笑んでいることですよ。もし、これが『能力がない』とか『馬鹿だ』と言っているなら大問題だけど、全体を見れば、『女性はちゃんとしている』と言っているわけです。

新型コロナの感染者もだんだんと減ってきて、政権を責められる話題がなくなったところで、この発言が出てきた。そこで野党が『五輪を滅茶苦茶にできるぞ』と嬉々としているのに、怒りを感じています。

それに今、白い服を着てパフォーマンスしたり、ひとつの発言を追及している場合ではないです。『IOC』という組織と、どう対峙しなくてはならないかを考えるべきだと思うんです」

東京都知事就任から２年間、舛添氏も五輪開催都市の代表として、IOCと折衝をこなしてきた経験がある。

「綺麗ごとなしで言えば、五輪は『政治とカネ』の産物です。莫大なカネが集まるから、国内でもいろんなスポーツ団体同士で、カネの奪い合いがある。そして、国外のスポンサーやIOCからも、『どれだけカネが拾えるか』という介入があるわけです。

この状況を唯一、取り仕切れたのが森さんだった。国内では、政治、スポーツ、経済の３方向に顔が利くし、国外でも『元首相』の肩書で、対等に渡り合えた。IOCにとって『大国の総理』をやった重みは強いんです。それがなければ、卓越したコミュニケーション能力を持っているか、長い年月を費やして仲を深めるかしかない。

僕はIOCやバッハ会長としょっちゅう喧嘩して交渉してきたから、わかります。今回、国会に白い服を着て出て来て、いい加減なことを言っている人たちが、もしIOCとの交渉の場に就いたとしても、なめられて話にならないですよ」

舛添氏は、森氏が去ったあとの東京五輪組織委員会は、非常に厳しい立場になると考える。

「森さんがいなかったら、2020年10月には東京五輪の完全中止が決まっていたと僕は思っています。それをIOCは、2020年12月に一度延ばし、それを今度は2021年３月まで延ばしている。

その３月の議論に、IOCに顔が利く森さんがいない。たとえば、IOCから『もう東京五輪はやめよう』と言われたときに、日本は開催を押しきれないですよ。小池百合子都知事も、IOCにまったく信頼されていない。「ほかに誰が信頼を勝ち取れるんだ？」と言われても、誰もいないんですから」

やはり五輪中止しか、道はないのか…。

---

大嫌いな舛添氏、今回のコメントは１行１句まことにごもっとも。まったくその通り。実に完結明瞭なご発言に存じます！　このような発言を、知事室を追い出される前に言ったら、何としても応援したのに。　マスキ

---

**猪原　正史**

現実的には中止が良いのは全員そう思ってるはずでしょうが、「契約書」の内容のせいで日本側から言い出せないのが現状だと思います。今、無観客試合をして、放映権の収入が入るとして、どれだけ潤うか？

森元総理の揚げ足取りはマスゴミと野党の連携大成功、保守にしてみりゃ反吐の出る不愉快な事ですが、五輪をどうしたいか、については「やりたいけどやれない、でも言い出せない」が本当のところだと思います。

## 坂上忍と北村晴男弁護士が尾身茂会長の発言を巡って対立：「尾身会長を非難するのは正直、やめていただきたい」

1/8(金)　フジテレビ

８日放送のフジテレビ系「バイキング」で、菅義偉首相が新型コロナウイルスの感染拡大防止に東京、神奈川、千葉、埼玉の１都３県に緊急事態宣言を発出したことを報じた。

スタジオではこうした尾身氏の発言に疑問を投げかける意見が出たが、リモート出演した北村晴男弁護士は「議論を聞いていて尾身会長についてあまり非難するのは正直、やめていただきたい」と訴えた。その理由を「尾身さんは専門家の立場で必死になって緊急事態宣言をなかなか発しない政府に働きかけていた。その結果として発することになった。尾身さんは政治家じゃないので」などと弁護した。

これにMCの坂上忍は「北村さん申し訳ないけど非難をしているというか、あのお立場にいる方が公でメッセージを責任ある立場で放って・・・

---

タレントごときが、視聴率稼ぎのため、要人批判を繰り返す。今は要人や政治化を批判するときではなく、協力するときだ。よくマスコミをマスゴミと言う人がいるが、ゴミタレはさらに性質が悪い。　マスキ

# 川内時男元公立中学校長の教育直言

徳島県中学校校長 川内時男
http://100prs.info/katudoukiroku/nakama/R2-1-17kawauti/top.htm

## 30、不登校・引きこもりと臨界期（5/17）

不登校と引きこもりの問題は、様々な施策が行われているにも拘わらず、なぜ解決しないのでしょう。私は以前にも言いました。今やっているような「本人を労り尽くして回復を待つやり方」では解決しないと（事実、全く解決していません）。これを見て一部の短気な人は「そんなヤツは甘ったれているんだ、無理矢理に家から引きずり出せ！」と言うでしょう。随分乱暴に聞こえますが、そのやり方、実は正解です。命に関わるような深刻ないじめが関係しているのであれば別ですが、そうでない限りは、それが最も早い有効な解決方法です。しかし現代教育はなぜかその「手っ取り早い方法」を「禁じ手」にします。理由は私にも分かりません。うがった見方をすれば、学者先生達が「そんな方法で簡単に解決されたのでは自分たちの立場がない」と考えているからかも知れません。不登校や引きこもりを解決するにはある種の力が必要です。と言っても相手が中学生以上、あるいは大人の場合は体力的にも無理です。また両親が働きに出て家を留守にする家庭などもそういう方法はとれません。

ということで、ひとたび不登校や引きこもりになってしまうと、なかなか解決は難しいものです。世間では「不登校や引きこもりになった人をどうするか」ばかりに目が向けられていますが、私は「不登校や引きこもりにならないようにするにはどうすれば」の方が大事だと思うのです。しかし専門家や学者先生達はそれに目を向けません。

子供は成長するとともに親の保護から遠ざかりはじめ、中学時代には独り立ちの準備を始めます。鳥で言えば巣立ちの時期です。親鳥は雛が巣立ちの時期を迎えると巣に餌を運ばなくなり、巣から少し離れた木の枝に止まって羽ばたきをして見せ、雛に巣立ちを促します。雛は何度か羽ばたきをした後、勇気を振り絞って大空へと飛び立ちます。引きこもりはいわば巣立ちが出来なかった雛のようなものと言えましょう。要するに独り立ちの準備期間である臨界期を安逸に過ごさせてしまったことが原因です。幼少期に群れ遊ばせ、その群の中で親が知らない自分の世界を持ち、親の保護から遠ざかり・・・これが独り立ちへの一歩となるのです。子供が独り立ちの一歩を歩み始める時期には、親は相当な覚悟を持たなくてはなりません。「子供の気持ちに寄り添う」として「学校に行くか行かないか」という重大な問題までも子供の自主性・主体性に任せてしまうのは大きな間違いです。現在不登校で苦しんでいる親には厳しい言い方になりますが、親には「問答無用で子供を従わせる力」が必要なのです。

## 31、舶来教育の輸入より国産の教育を（5/20）

以前「我が国のお国柄に会わないから欧米教育を真似るのをやめよ」と書いたことがあります。戦後、我が国の教育界は社会から問題を指摘されるたびに改革がなされてきました。これ自体は何も悪いことではありません。社会が変われば教育も変わらなくてはならないからです。問題なのは、その改革が欧米教育を下敷きにした輸入教育になっていることです。以前にも述べましたが、欧米と我が国では国民性や文化、つまり「お国柄」が全く違います。温厚で和を貴ぶ日本国民に、権利意識と自己主張の塊のような欧米教育を持ち込めば、日本人の美点が損なわれるのです。イワナやヤマメが棲む清流に獰猛なブラックバスを放流すれば生態系が破壊されるのと同じです。ところで、欧米の物真似をする教育改革にどれほどの予算がつぎ込まれてきたのでしょう。私は恐ろしくて調べる気にもなりませんが、我々の想像を遙かに超える莫大な額をつぎ込んだことは間違いないでしょう。教育が少しでも改善されたのならそれでも良いのですが、実は改革を重ねるほど劣化しているのです。いじめによる子供の自殺などはその典型と言えましょう。企業で莫大な金をかけて新しい製品を開発したとしたとき、その製品がそれ以前の製品より品質が悪かったとすれば、その企業はたちまち倒産するでしょう。民間企業のこの非情な論理に従えば、教育界は過去何度倒産していたことでしょう。「親方日の丸」だから許されるのでしょうか。

以前エビデンス（証拠）の話をしましたが、教育界は「莫大な金をかけて開発した教育」がどれほどの成果を上げ、社会からどう評価されているのかをほとんど検証することがありません。即ち企業で言う品質検査とマーケティング調査を全くやっていないのです。教育界はこれまで、あがめ奉って欧米教育を持ち込みましたが、今やその輸入教育が欠陥だらけだと言うことが露見しています。教育界はまだこのことに気づかないのでしょうか。また、文科省はこの「欠陥製品」である「舶来教育」をいつまで使い続けるつもりでしょうか。

日本の文化・文明の質の高さが認識されつつある現代、「舶来もの」だからとして崇拝される時代はとっくに過ぎています。国の未来を担う子供を育てる教育が外国製であってよいはずがないのです。これは我が国だけではありません。世界中どの国においても教育は「その国で育まれてきた伝統的教育」であるべきなのです。当然我が国の教育はメイド・イン・ジャパンの「国産教育」でなくてはなりません。

# 杉田兼一の歴史・時事研究室

「草莽の記」より
https://plaza.rakuten.co.jp/seimeisugita

## 今日は竹島の日
2021.2.22

私の学生時代には竹島奪還の主張をなしていたがほとんどの保守人ですら動かず、ならばと北方領土返還運動に力を向けてきた。中学教師になってからも研究授業で北方領土をなしても来た。生徒らも文部省に手紙を書いてくれてチリ教科書記述は４行だった北方領土問題が教科書記述は４行だった北方領土問題が教科書２ページに拡大、写真入りで記述がなされるようになった。しかし残念ながら一ミリも買えることなく今日を迎えてしまっている。ボキャベリストプーチンの術中にはまったままである。

その後尖閣問題が浮上。西村慎吾元代議士はじめ石原慎太郎氏などが動いてくださり、一色正春氏の勇気ある映像公開によりチャイナの野望への怒りが国民を動かし、ここだけはかろうじてわが主権下に置かれている。

さてその竹島。この地を韓国にとられてはならないとする島根の皆さんの熱意で再度運動が復活、毎年奪還式典が島根県レベルで継続的に実施され、今日では多くの国民が韓国の暴挙を知ることになった。隠岐の教育委員会も熱心に動いてくださり、愛知からも市議らが実情調査見学に出かけてもいる。

今まで悲憤慷慨してばかりであったわれわれは大いに反省しなくてはならない。地方から、できるところから戦いを起こしていかなければならない。無主の地竹島は明治時代に入って、隠岐の島民が竹島でアシカ漁等に従事するようになり、乱獲を取り締まるため日本政府は1905年、竹島を島根県隠岐島司の所管に入れることを決定した。それに基づき、２月22日付の島根県告示第40号をもって、その内容を公示している。

以後第二次大戦に至るまで竹島の支配を実効的に継続してきたのである。この後竹島は、隠岐島の官有地台帳に登録され、島根県が管理したが、第二次大戦後は大蔵省に移管、中国財務局松江財務部所管の国有財産となり、現在に至る。

竹島のアシカ漁業は、竹島の領土編入と同時に許可制がとられ、第二次大戦が勃発するまで免許者から毎年竹島の土地使用料が国庫に納入されていた。現在は、1953 年に島根県が設定した漁業権があり、隠岐島漁業協同組合連合会が第一種共同漁業権を持つ。これは竹島の周囲500メートル以内の海域における漁業権で、1954 年５月まで、アワビ、サザエ、ワカメ、イワノリ等が隠岐島漁民により採取されていた。島根県告示は以降の竹島の領域権原の取得の証拠たる歴史的事実といえる。

対日平和条約第２条により、日本は朝鮮の独立を承認し、済州島、巨文島、及び欝陵島を含む朝鮮に対する全ての権利を放棄した。しかし、竹島は日本が放棄した地域の中には含まれなかったことをしっておかねばなりません。これはラスク書簡にて明らか。1951 年８月１０日　国務次官補（ラスク）から韓国大使への回答がだされた。

衆国政府は、１９４５年８月９日の日本によるポツダム宣言受諾が同宣言で取り扱われた地域に対する日本の正式ないし最終的な主権放棄を構成するという理論を条約がとるべきだとは思いません。と。

ドク島、又は竹島ないしリアンクール岩として知られる島に関しては、この通常無人島である岩島は、我々の情報によれば朝鮮の一部として取り扱われたことが決してなく、１９０５年頃から日本の島根県隠岐支庁の管轄下にあります。この島は、かつて朝鮮によって領土主張がなされたとは思われません。

日本の領土を不法に占拠し、なおその非を認めないばかりか、侵略の固定化を図ろうとする韓国国会に対し、強い抗議の思いをぶつけねばならない。竹島奪還は島根県の県民だけでなく、全国の国民の熱き思いなのだと知らせねばならない。

日本の弱さは理論的には勝利していても国民あげての運動を作り出さないこと。領土教育がほとんどなされず放置され続けている現実を変えねば竹島奪還はできようはずはない。

慰安婦問題もまさに同根。捏造に対処できていないばかりかトリエンナーレでは敵に塩を送り捏造に加担する知事まで出る始末。愛国者は立ち上がらねばならない。

## 北方領土の日
2021.02.05

明後日は2月7日・北方領土の日であります。昭和56年（1981年）１月６日の閣議了解により、２月７日を「北方領土の日」として設定しました。

1855年２月７日（旧暦では安政元年12月21日）、伊豆の下田において日魯通好条約が調印されました。この条約により日露両国の国境が択捉島とウルップ島の間に平和裏に定められ、北方四島が日本の領土として初めて国際的にも明確になりました。その歴史的な意義と、平和的な外交交渉によって領土の返還を求める北方領土返還要求運動の趣旨から、２月７日が「北方領土の日」として最も適切な日とされたのです。

教員時代、わずか４行の教科書記述を２時間授業にくみ、しかも２時限目は研究授業にして岡崎市内の社会科教諭や関心のある諸先生に見ていただいたことがあった。しかしあれから40年以上たっているのに動きは全く停滞。無念です。

# 連合艦隊各艦の予定・活動報告

## NPO法人百人の会

●弊NPO法人百人の会は、第42（通算109）回定期勉強会・理事会の時期となっておりますが、コロナウイルスのため、アクセルとブレーキ両方に足を置いたままの状態となっており、第11（通算22）回定期総会（書面決議）の報告や、いろいろお話ししなければならないことも溜まってきていますが躊躇する日を送っています。大阪的に、11月1日に大阪都構想の住民投票がありますのでそれが終わってから、勉強会・理事会を再開したいと考えております。日程はもう少し状況を見て決定しご連絡いたします。決して忘れてはいませんので念のためご連絡いたします。

## 台湾人日本国籍確認訴訟支援の会

●（やっと）口頭弁論の期日が決まりました。

期日　5月20日11：00
（抽選10：20）
会場　東京地裁103号（特大法廷）

裁判所から「傍聴人は何人くらい?」と問われた徳永弁護士が、「50人くらい」と大見栄を切ってしまい、特大法廷になってしまいました。裁判所はクジを準備して待ち構えていると思いますので、空席が多いと格好がつきません。関東の方、なにとぞよろしくお願いいたします。

原告のおじいちゃんたちは、「這ってでも行く」と仰っしゃっていますが、コロナと飛行状況によることになると思います。

台湾籍日本人支援の会
東京代表　二瓶文隆

## 編集後記

### ゴーン（日産元社長）の罪

私事、嫁の愛車がつぶれた。日産プレサージュ2400。新車登録H18（14年前）。走行10万キロ。6年ほど前、30年ほど付き合っている大阪トヨペットで、8年落ちで買った。安かったのが本音。そして数日前につぶれた。ラジエターの上部から水漏れ。走れない。早速修理に。ところが部品がない。部品供給が終わっているとのこと。ディビルト（中古品）は探せば出てくると思うが、日数がかかる。即は無理。それは困る。何としても、車1台で嫁と行動を共にするのは避けたい。それで中古のアイシス（トヨタ）を買ってきた。

ここまでは普通の日記。そして怒りが込み上げてきた。どこの世界にたかだか14年、10万キロで部品の供給が止まる車があるのだ。

ゴーンは日産の赤字を食い止めた。在庫部品を残すことが赤字の元凶であることは十分承知している。ゴーンは日産の赤字を解消し、名経営者として正規な報酬も十分得た。しかし客は泣いている。もちろん彼は出稼ぎ。後々日本の客が泣こうが笑おうが関係ない。その上ネコババまでして。金にさえなればいいのだ。これがゲルマン民族の商売のやり方か。いや、生き方。人生の哲学なのだろう。車はラジエター以外何のトラブルもなし。絶好調。今後も修理箇所は出てくるだろうが、部品を変えれば、17～8年（あと車検2回）、20万キロは走ると思っていた。まさか部品の供給が止まるとは夢にも思ってない。トヨペットのサービスマンは申し訳なさそうに謝る。謝ってもらってもどうしようもないが。彼は「トヨタの車なら部品がなくなるなどということは絶対あり得ない。」と言う。私もこんな話を聞いたのは、30～40年ぶりのよう気がする。

今日本のあらゆる分野に外国の資本、経営が入ってきている。すべてが悪いとは言わないが、日本には日本の経営の仕方がある。農耕民族と狩猟民族は違うのだ。こんな話、きっと桜井 眞一郎（GTR の父）は涙するだろう。ゴーンの罪、というよりゴーンを受け入れた罪は大きい。彼らの経営手法ならこうなることは初めからわかっていた。車屋の利益は客さえ泣かせたらいくらでも上がるのだ。推測だが、社員も泣かせたのだろう。泣かせた数だけ利益が上がる。でも彼らを受け入れるしか方法はなかったのだろうが、ここまでひどくなるとは。気が付くのがちょっと遅かったように思う。報道の範囲でしかわからないが、最後は西川さんが日産を引き受けた。遅かったよ。日産の再起はゴーンの亡霊をいかに追い出すかではなかろうか。　マスキ

### 岡崎市　水谷

グローバリゼーションということです。走れる中古車自身世界では少ないです。自分が自力で直すのが世界基準。自分たちは異常者です。異常であることに誇りを持つし愛しているんですがね。

日本の愛国心はそれゆえ迫害されるのです。

## 原稿・同封資料の募集、メール配信について

本紙に掲載ご希望の論文、情報等どんどんメールでお送りください。また、弊紙は郵メールで発送し、重さ制限は50g です。まだ10g 程度余裕がございますので、資料等の同封が可能です。ご相談ください。

●弊紙は購読料は頂戴しておりません。

『M情報』では、日々、全国各地の仲間から情報が送られてきます。それをメルマガで転送配信します。内容はどこよりも詳しく多種多様。試しに一度受信してみませんか。要領は巻頭のアドレスに「メール希望」と空メールを（発信名義「NPO法人百人の会」）。

## 活動資金ご協力のお願い

郵便振替 00980-8-245547　MASUKI 情報デスク
ゆうちょ銀行 099-024547　MASUKI 情報デスク
三菱UFJ銀行 千里中央支店 0044349　普通　増木重夫